聴覚障がい教育支援情報紙
みみネット
No369　令和８年 11 月 16 日
発行：大阪府立中央聴覚支援学校
聴覚支援センター

-Index-

・第 19 回「きこえない」を知る二日展 SureTalk～アンケートより～
・みみネットアカデミー（聴覚障がい理解研修会Ⅲ）の案内

紙上報告！

第１９回「きこえない」を知る二日展



10 月９日（金）・10 日（土）の両日にわたり、本校文化祭を実施し、400 名近くの方々にご来場いただきました。

あわせて、第 19 回「きこえない」を知る二日展も開催し、今年度はソフトバンク株式会社様のご協力のもと SureTalk、高等部の姉妹校交流で訪れた韓国の忠州聖心学校との交流、なんちょうなんなんの歌詞を紹介しました。

また、相手の声が読める電話「ヨメテル」のパンフレットの配布も行いました。本号では、Sure Talk の展示内容についてご紹介いたします。

SureTalk

「すべての人たちにとって楽しく、快適で、豊かなコミュニケーションの実現」を目指す SureTalk の紹介を行いました。当日は、ソフトバンク株式会社様のご協力のもと SureTalk を体験できるブースを設けました。「アレルギーがあります。」「２時間目の教室はどこですか？」など事前に登録した 50 種類の文章を表す手話について、手話から文字への変換を実際に体験することができました。また、声を文字に変換することもできるため、手話と音声での会話を模擬体験することもできました。

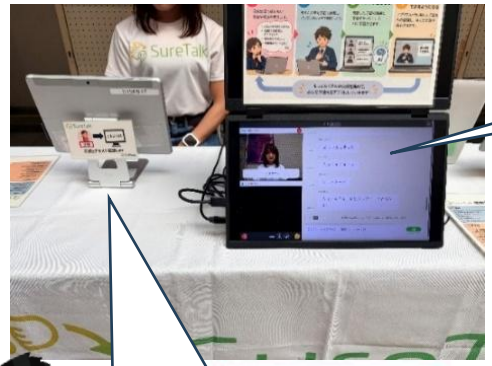
SureTalk は、たくさんの人の手話を登録して、AI に手話を学習させることができます。さらに多くの方の手話情報を学習することで、手話の読みとり技術の向上も期待できます。

今後は、「音声を手話アバター映像に変換」する新機能のリリースに向けて、開発を行っているようです。詳細については、ホームページをご覧ください。

～来場者のアンケートより～

・SureTalk が世界中に広がり、飲食店等でも利用されるようになれば、コミュニケーションがスムーズに取れるようになると思いました。
・手話でコミュニケーションを取る人にとっては良い機能で、手話を知らない人にとっては手話の勉強にもなると思った。
・体験してみて、AI やコミュニケーションツールの進化を感じた。
・手話が言葉に変わるのがすごかった。手話が分からなくても言葉として読めるので、便利だなと思った。
・音声を文字に変える機能だけではなく、手話を文字に変える機能にとても驚きました。コミュニケーションが広がると良いと思いました。
・SureTalk の名前をきいたことはありましたが、実際に体験や説明をきくことができて良かった。コミュニケーションツールが増えるのは良いことだなと思いました。
・早く様々な場で実用化されることを願います。
・SureTalk 興味深かったです。今後の発展を期待しております。

＜体験の様子＞



カメラで読み取った手話の内容がテキストになって出てくる！



カメラで手話を読みとることができるよ！



二日展へのご参加ならびにアンケートへのご協力、ありがとうございました。
１２月号でも引き続き二日展の様子をお伝えします。

みみネットアカデミー（聴覚障がい理解研修会）Ⅲ

本校には聴覚障がい児教育に関する高度な専門的知識や技能をもつ教職員がおり、その知識・技能の提供および伝達をとおしてセンター的機能を果たすため、毎年「みみネットアカデミー」を開催しています。本校が毎月発行している聴覚障がい教育支援情報紙「みみネット」から、さらに一歩進んだ内容となっています。今年度のみみネットアカデミーでは、中学部と高等部の教員からお話させていただくことで、みなさんの明日からの幼児児童生徒への支援だけでなく、保護者支援の参考になればと思います。

＜期 日＞ 令和８年１２月２５日（金）
＜対 象＞ 大阪市および守口市内の学校園の教職員
大阪府下の高等学校および支援学校の教職員
＜プログラム＞
13:30～14:00　受付
14:00～14:15　開会式
14:15～15:00　講座１　講師：本校中学部教諭　横山　弘一
「きこえにくい子どもたちとの関わりの中で」
15:00～15:15　休憩
15:15～16:00　講座２　講師：本校高等部主事　奥　雅人
「子どもたちへの思いが深まるきっかけに」
16:00～16:10　休憩
16:10～　閉会式

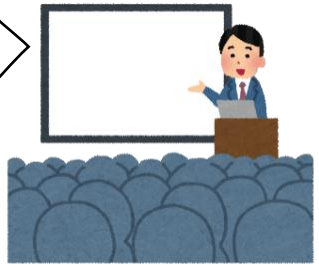
＜会 場＞ 大阪府立中央聴覚支援学校（大阪市中央区上町１－19－31）
＜申込み＞右の QR コードからお申込みください。
または、学校園にメール配信している申込用紙に必要事項を
ご記入のうえ、郵送か逓送、または FAX にて下記までお送りください。
逓送便 ▶ 中央区　大阪府立中央聴覚支援学校　支援部宛
郵　送 ▶ 大阪市中央区上町１－19－31　大阪府立中央聴覚支援学校 支援部宛
ＦＡＸ ▶ 06－6762－1800

申し込み受付が完了次第、こちらからメールまたは、FAX にてご連絡させていただきます。

＜講師からのメッセージ＞

講座１
「きこえにくい子どもたちとの関わりの中で」

本校に勤務し始めて 14 年。きこえにくい子どもたちと向き合う中で気づいたこと、考えたこと、思ったことを教科的、教務的な視点に加え、日頃から意識している主体的な活動の観点も踏まえながら、お話しさせていただこうと思います。また、自分の意見を述べたり多様な考えを受け入れたりするための対話を大事にしてきた実践をお伝えしたいと思います。共に学び合う豊かなコミュニケーションのあり方を見つめ直す機会となれば幸いです。（横山弘一）



講座２
「子どもたちへの思いが深まるきっかけに」



大阪市立聾学校時代から府立中央聴覚支援学校まで、40 年間にわたり聴覚に障がいのある子どもたちや保護者の方々と関わってきました。その中で、教育を取り巻く環境は大きく変化してきましたが、子どもたちや保護者の願いを大切にすることの重要性は変わらないと感じています。
本講座では、これまでの経験を振り返りながら、聴覚障がい教育に携わる先生方の子どもたちへの理解や思いが深まるきっかけとなるようなお話ができればと考えています。気軽なお気持ちでお聞きいただければ幸いです。（奥雅人）

＜お問い合わせ＞ 大阪府立中央聴覚支援学校　支援部（担当：中川）

「みみネット」編集部：
大阪府立中央聴覚支援学校　聴覚支援センター　担当：塩谷、只腰、長谷川、萩原
〒540-0005　大阪市中央区上町１-19-31
TEL. 06-7712-1405（支援関係）／ 06-6761-1419（学校代表）
FAX. 06-6762-1800